



今月のトピックス

アラハんに学ぶ(コーナー9にて3月まで)

「アラハン」とは「アラウンド・ハンドレッド」の略称で、100歳前後の人のことを指した呼び方です。日本は世界きっての長寿国といわれ、今も現場の最前線で活躍している人は大勢います。そんな先人の生き立ちを歴史から、もしくはその経験で培われた知恵から学ぶのはいかがでしょうか。アラハン世代が書いた書物には人生訓となることが一杯です。今回当コーナーで紹介中の資料を一部ご紹介いたします。

日野原重明(医師・105歳)・・・『100歳が聞く100歳の話』・『いのちの使いかた』

鈴木登紀子(料理研究家・92歳)・・・『登紀子ばあばのおいしい和食』・『登紀子ばあばの料理指南』

吉沢久子(家事評論家・98歳)・・・『明日も前へ』・『人はいくつになっても生きようがある。』

外山滋比古(言語学者・93歳)・・・『三河の風』・『忘れる力』・『心を伝える「ひとこと」の作法』



ホームページから郷土資料が閲覧できます



図書館のホームページで郷土資料の版画・浮世絵・絵はがきが閲覧できるようになりました。津島神社の神事や、天王祭の巻藁船など、当時の津島の歴史がわかる貴重な収蔵物の数々です。検索はトップページより「テーマ別検索」をクリック。テーマ一覧から「特殊郷土コレクション」を選択し希望の資料をクリック。「画像・リンク情報」から閲覧ができます。

六十余州名所図会 尾張津島天王祭り...『東海道五十三次』でお馴染み歌川広重(初代)の作品。
尾張国津嶋神社境内及神園設置場之圖(版画)...『尾張名所図会』でも有名な小田切春江作。
國幣小社神苑繪葉書(繪葉書)...昭和初期撮影。津島祭(宵祭)と津島神社神苑の写真繪葉書。

2月1日はテレビ放送記念日

1953年(昭和28年)日本で初めてテレビが放映されました。当時は画面が白黒で、チャンネルはダイヤルを回して変えました。また、一つのテレビに大勢の人が群がるという当時ならではの珍しい光景もありました。今回はテレビにまつわる本をご紹介します。



『テレビ60年 in TVガイド』 東京ニュース通信社 699.2テ

『70年代と80年代 テレビが輝いていた時代』 市川哲夫/編 毎日新聞出版 699.2ナ

『久世光彦vs. 向田邦子』 小林竜雄/著 朝日新聞出版 910.2コ

『三谷幸喜のありふれた生活14』 三谷幸喜/著 朝日新聞社 914ミ14

新 着 図 書

『文豪に学ぶ手紙のことばの選びかた』 中川越 / 編 東京新聞 816.6 ナ



手紙は相手に伝えたい気持ちを文字で表すだけでなく、文章として形が残ります。それだけに言葉の選び方や、文章の構成に悩みは尽きません。そんな時「もし小説家だったら、どんなにすばらしい手紙が書けるだろうか」と考えたことはありませんか。

この本は手紙の書き方を形式や作法から学び、夏目漱石や太宰治といった文豪の文例を参考に書いてみようという本です。「卒業祝い」の文例では、詩人高村光太郎が紹介されており、生徒に向けての称賛、将来に向けての励ましの言葉といった、終始心配りに満ちています。いつもとはちょっと違う言葉選びで手紙を楽しんでみましょう。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『遠い唇』北村薫/著 推理作家の泰斗である著者。謎解きと人の心が交錯する全7編のミステリー。
- 『天才』石原慎太郎/著 角栄ブームの火付け役で今なお人気の本書。著者が見た田中角栄の真の姿とは。
- 『誰からも好かれるNHKの話し方』日本語センター/著 NHKアナウンサーから学ぶ話し方の極意。
- 『リーチ先生』原田マハ/著 イギリス人陶芸家バーナード・リーチ。弟子の視点から彼の生き様を追う。
- 『中川優さんの家庭で作れる「本格中華」』中川優/著 四川料理のシェフが伝授するおいしい中華料理。
- 『忙しくても作れる！料理教室の先生のアイデアおかず』料理教室の先生が考案する栄養満点の料理。
- 『大きな字でわかりやすいパソコン入門』AYURA/著 文字が大きくてやさしい。パソコン超入門書。
- 『靴のお手入れ新常識』身だしなみは足元から。靴の合わせ方からお手入れまで、靴のメンテナンス本。
- 『父へ母へ。100万回の「ありがとう」』各分野の著名な作家陣が父母への思いを振り返り、自ら語る。
- 『おんな城主井伊直虎の生涯』戦国時代に井伊家を継いだ女性、井伊直虎。彼女の人物像にせまる。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

28日(火) 毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話(0567)25-2145

